

だんだん通信

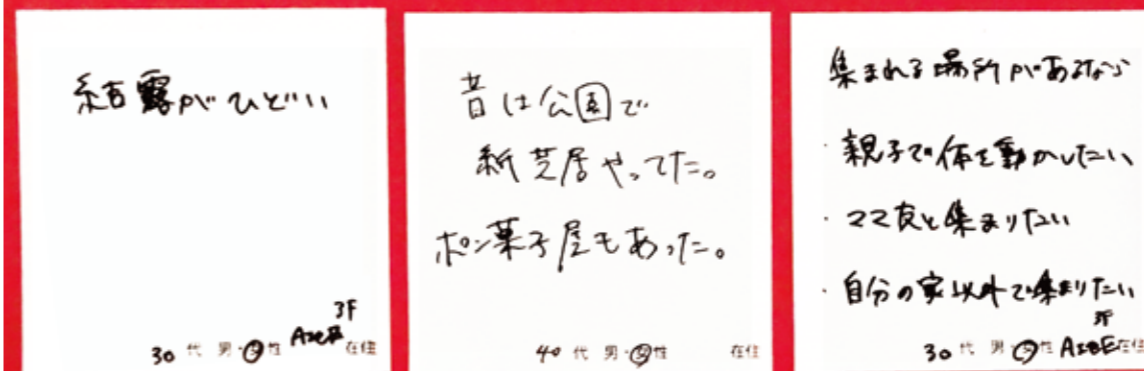
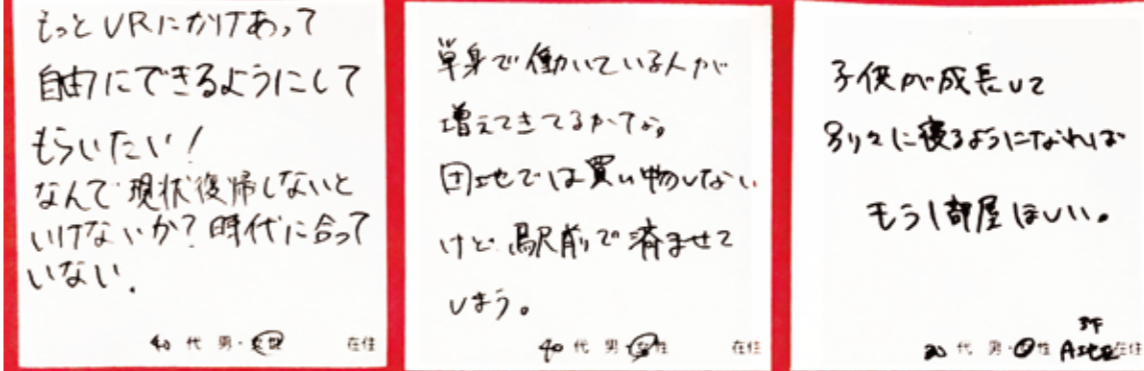
創刊 **5** 月号 2014

だんだん通信は、365日オープンのだんだんテラスで起きている日々のできごとや地域の情報を発信するための通信紙です。



みなさん、 だんだんテラスって ご存知ですか？

「だんだんテラスってなに？」
昨年11月にだんだんテラスがオープンしてから約5ヶ月が経ちましたが、まだまだ初めて訪れる方もたくさんおられます。
運営する学生は「団地の未来を考えると、気軽に集まれるコミュニティの拠点なんです」と答えているのですが、いまいちピンとこない方もおられると思います。
そこで、だんだんテラスでは、日々の活動や男山地域の情報、住民や市民の方の声を集めて、毎月「だんだん通信」で発信していきます。

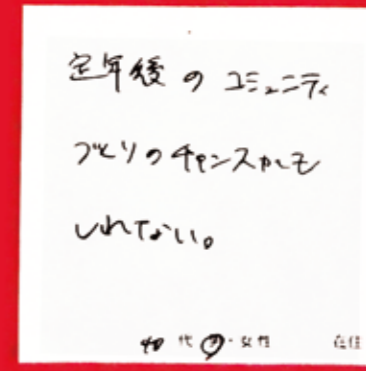


7つのテーマ【知る、歩く、変える、育む、語る、作る、繋げる】で行ったワークショップ。DIY、子育て、屋外空間の活用に集まったこれらの意見はだんだんテラスに掲示しています。

報告 だんだんワークショップ ウィーク 2014.3.23-29

だんだんテラスで行われた「だんだんワークショップウィーク」計105名の方が参加されました。7つのテーマに沿って多くの意見や要望が寄せられました。

団地にお住まいの方からは、住環境に対する意見が多く寄せられました。自分たちの住まいは自分たちでつくる。近年、DIY (Do It Yourself) の考え方が注目されています。だんだんテラスでは今後DIYをテーマとした活動に取り組んでいきます。



最終日の企画は、一週間の総括と「だんだんテラスに期待すること」をテーマに意見交換を行いました。住民、京都府、八幡市、UR、地域で活動する団体や、大阪から訪問したという自称団地マニアの方等、総勢32名の参加者で賑わいのある会議となりました。テーマに対しては、「だんだんテラスを知らない人が多い」や「連絡先がわからない」といった今後の広報活動に期待するといった意見等が出されました。また、「住民が来るのを待っているのではなく、だんだんテラス自ら住民のところにやってほしい」等活動のアイデアも数多く集まりました。今後このような場を継続的に設ける必要を共有し、一週間のワークショップを締めくくりました。



●「だんだんテラスに期待する事」をテーマに様々な意見が出された。

■お知らせ
ギャラリー利用
ハガキ絵 作品展
作品展ではだんだん朝市で販売されている野菜を描いた作品も展示されます。
主催：為實雅美
場所：だんだんテラス
期間：5月2日-31日まで毎日開催
料金：無料

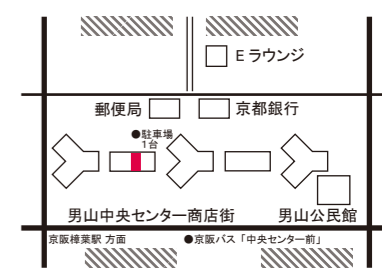
■お気軽歴史講座
「八幡の文学碑」
主催：八幡の歴史を探究する会
場所：だんだんテラス
日時：5月8日(木)13:30~15:00
参加費：100円

■予定
だんだん朝市
実施日：毎週火・木・日曜日
時間：10:00~売場まで
だんだん Dang Dang BAR
実施日：毎月第2、第4金曜日
時間：19:00~22:00

ハガキ絵教室
実施日：毎月第2、第4日曜日
時間：10:30~11:30
月会費：1200円

お気軽歴史講座
主催：八幡の歴史を探究する会
実施日：毎月第2木曜日
時間：13:00~15:00

ねこ座談会
主催：八幡地域ねこを考える会
実施日：毎月第3木曜日
時間：13:00~16:00



だんだんテラス
住所：京都府八幡 3-847-104
男山中央センター商店街
アクセス：京阪バス「中央センター前」下車
Eメール：dandan.terrace@gmail.com

だんだん通信 5月号
発行日：2014年4月30日
発行元：だんだんテラスの会
編集：辻村修太郎 / 団地再編プロジェクト
松浦知子 / 関西大学大学院

だんだんテラス 誕生物語

だんだんテラスは、男山団地中央センター商店街の空き店舗を利用し「住民が気軽に集まれるコミュニティ拠点」として開設されました。

現在は、関西大学の大学院生が365日オープン、年中無休で運営を行っています。将来的には住民の方による自主的な運営へ移行を目標としています。

※1 関西大学団地再編プロジェクトは、2012年から男山団地で実践的な活動に取り組んできました。住民の方々は「既存の集会所より、もっと気軽に集まれる場所が欲しい」という声が多く寄せられました。

2013年10月「男山地域まちづくり連携協定」を京都府の立会いのもと、八幡市、UR、関西大学で締結し、最初の取り組みとして、だんだんテラスの開設が実現しました。

※1 関西大学団地再編プロジェクトは、平成23年度より5年間、文部科学省から助成を受け実施されています。集合住宅団地の再編（再生・更新）の手法に関する技術の開発を研究しています。

密着 だんだんテラスの一日

9:00 だんだん朝市の野菜を準備

だんだん朝市には近所の農家さん8人にご協力頂いています。学生は野菜を各家の軒先まで取りに行きます。週3回新鮮で心のこもった野菜をお届けしています。

今日は大根祭りやわ。



12:00 会話から情報を収集

立ち寄ってくれた方とお話。世間話からはじまり趣味の話や昔話、プライベートな話まで様々なお話をします。

散歩がてら寄ったんや。最近は一...

うん、うん。

18:00 日誌をつけて閉店

1日の出来事を振り返ります。だんだんテラスで起きた出来事を記録しています。

10:00 だんだんテラス OPEN

だんだんテラス OPEN! 風車がまわり大きな引き戸が全開になります。最近では、少しづつ定期的なイベントが増えてきています。散歩の休憩に、バスの待ち時間に、ふらっとお立ち寄りください。



15:00 お気軽歴史講座の真っ最中

他にも教室、会議などに、だんだんテラスを使ってもらっています。興味のある方は是非ご連絡ください。

八幡の歴史は...

なるほどー。



だんだんテラスの運営を一緒に考えませんか?

だんだんテラスでは、学生と一緒に運営のお手伝いをしてくれる人を探しています。「男山地域をよくしたい」「会社も退職して時間もあふし、住んでいる地域に貢献しようかな」「地元の将来が不安。だれかと一緒になら考えられるかも。」と、少しでも興味がありましたら一度だんだんテラスにお越しください。学生が詳しくお話しします。【お問い合わせ先】dandan.terrace@gmail.com

いよいよ! だんだんテラスでカーシェアリング!

だんだんテラスのバックヤードでいよいよ、カーシェアリング社会実験を実施します。タイムズとだんだんテラスが協働し、様々な実験的取り組みを行います。現在は5月末の実施に向け準備中。団地再編とカーシェアリングがどのように結びつくのか? 乞うご期待!

公開 だんだんテラスのこだわり



壁の面の棚

オープン当初はすこし寂しかった棚も団地の写真や絵画、寄付してもらった文庫本でにぎわってきました。この棚は大工さんの力作です。

だんだんテラスの赤

赤はだんだんテラスのテーマカラー。バス停からも目立つこの壁は、学生が塗装しました。プチDIYモデルルームにもこの色が使われています。

通り抜けできる土間

くつのまま気軽に通り抜けられる土間では、立ち話をしたり、棚の展示をながめたり。表と裏をつなぎ、人と人をつなぐ場となっています。

まちが見えること

正面の開口は大きな透明ガラスの框戸。気候のいい季節には、戸を全開にしてみなさんをお待ちしています。

45ミリの床板

床板には兵庫県・丹波の杉が贅沢に使われています。足のうらに伝わる木のぬくもりを是非、一度体感しに来てくださいませんか?

